

第72回 墨田区民体育大会少年サッカー大会 大会要項

1. 主催 墨田区
2. 主管 墨田区サッカー協会
3. 後援
4. 協賛 (株) モルテン・(有) 福祿スポーツ
5. 競技種別
 - 8人制とする
 - 高学年(6年生以下4年生まで)ただし4年生のみでの参加は認めない
 - 複数チーム出場クラブは4年生は登録できません
6. 大会期日 2019年5月12日、19日、26日、6月2日、9日、16日
 - 開会式 5月12日 AM9:00より 荒川少年サッカー場 予定
 - 表彰式 決勝戦終了後
7. 選手資格 スポーツ安全保険等に加入し、少年部に個人登録をし、チーム登録をした者。
8. チーム登録
 - 少年部に加盟する団体で、競技種別毎に各クラブ条件を満たしたチームである事。
 - 登録1チームにつき、審判員2名(有資格者)を帯同させること。
 - 1チームは選手8名以上で登録し、選手6名で試合は成立する。
9. 選手登録
 - 一人の選手は1大会のみの登録を原則とするが、クラブの責任において、複数の大会に登録することができる。ただし1選手の試合数は、1日の試合数が2試合(3試合)を超えてはならない。
 - 1選手の1日の試合出場数は、2試合(3試合)としメンバー表に登録されたものでカウントする
 - 各学年複数参加クラブに於いて、申し込み後のチーム間の選手の入替は認めない。
10. 追加登録 選手の追加登録は各大会の初日第一試合開始30分前まで認める。
11. メンバー表 第1試合出場チームは試合の準備を整えて開始20分前に大会本部前に集合し、メンバー表を提出してメンバーチェックを受けて下さい。
 - 第2試合以降出場する各チームは前の試合のハーフタイム終了後、試合準備を整えて開始15分前に大会本部前に集合し、メンバー表を提出してメンバーチェックを受けて下さい。
 - IDカードは、メンバーチェック時に確認できるようにして下さい。
 - IDカードが提示できない選手はその試合に出場できない。(選手登録申請書類は可) ※チームとしてIDカードが提示できない場合は、試合を没収試合とする。
 - 没収試合は学年大会ごと、ブロック内で最大得点差+1点の不戦敗とする。 ※紛失等でIDカードが提示できない理由が生じた場合は、前日までに少年部役員に連絡し特例処置を受ける事、試合当日の報告は認めない。

- 該当学年の21名以上で登録しているチームは、全選手ベンチ入りできるが、試合に出場出来るのは、メンバー表で提出された20名の選手のみとする。出場できない選手のユニフォーム着用は認めない。
- 複数の学年で構成されたチームは、メンバー表どおりベンチ入りを20名までとする。
- メンバーチェックは、大会本部前で第一試合は開始15分前、第二試合以降は前の試合のハーフタイム終了後に少年部役員により行う。選手はメンバーチェック終了後、そのまま待機し前の試合終了後速やかにベンチに入ってください。

12. 競技規定

- 試合形式
 - ① 各カテゴリーの参加チーム数により数ブロックに分け、各ブロック予選リーグ戦を行い、各ブロックの順位により順位別トーナメント戦を行う。
 - ② 各大会 試合時間30分(15分ハーフ)1日3試合可能(選手3試合出場可)等の変更有
 - ③ 予選リーグ組合せ抽選は、公平を期す為1クラブからの複数チームが、同一ブロックになっても組合せは考慮しない。
 - ④ リーグ戦、予選ブロックの順位決定は、勝点制(勝ち3点、分け1点、負け0点)とし、勝点の多い順に順位を決定する。
 - ⑤ 勝点合計が同一の場合は以下の順序により決める。
 1. 全試合のゴールデファレンス(得点-失点)
 2. 全試合のゴール数
 3. 該当チームの対戦成績。それでも決しない場合は抽選とする。※予選ブロック内に不戦がある場合は該当チームの対戦成績を考慮して本部で判断する。)
 - ⑥ トーナメント戦で勝敗が決しない場合、PK方式にて次への進出チームを決める。
 - ⑦ 但し、決勝戦は10分(前後半各5分)の延長戦を行い勝敗が決しない場合はPK方式で勝敗を決める。(PK戦は、3人とする)※試合会場へ入場のセレモニーは決勝・三位決定で行う。
- 試合時間
 - ・各学年40分(前後半各20分)とする。(30分前後半15分の場合あり)
- 交代
 - ・自由な交代をすることができる。(補足参考)
 - ・退場者が出た場合は交代要員の中から選手を補充できる事とする。
- 処分
 - ・試合中退場処分を受けた者は、次の試合1試合に出場できない。
 - ・大会期間中警告処분을累積2回受けた者は、次の試合1試合に出場できない。
 - ・その後の対応(懲罰を含む)については役員会で審議し決定する。
 - ・大会中に不正行為が認められた場合、役員会で審議しその後の対応を決定する。
- 試合球
 - ・試合球は4号ボール(JFA公認球)とする。ボールは協会で作成する。
- 審判
 - ・審判(主審1名、副審2名、第4審判1名)は、各チーム2名が担当する。
 - ・担当審判は試合開始前(前の試合のハーフタイム)に審判打ち合わせを行い、主審・副審などの割り当て等を決めておいてください。
 - ・責任審判試合は後審判制とするが、第1試合の審判は、第2試合、第3試合の4チーム各1名が担当する。ただし、協会審判員が行う場合はこの限りではない。
 - ・審判服の上下を必ず着用すること。(審判服は黒色に限る、第4審判を含む)
 - ・警告・退場を提示した場合は別途会長宛に審判報告書を提出する。
 - ・監督・コーチは審判服のままではベンチ入り出来ない。(節度ある服装)

・審判員は担当試合前に会場責任担当者へ審判員証（写真付）もしくは印刷したものを提示することとする。

・審判員証がない場合、（写真無し）は審判には入れない。

・責任審判ができないときは、役員会を開催し審議の上、クラブに対しペナルティーを与える。

・主審は試合終了後、速やかに試合記録をメンバー表と共に大会本部へ提出する。

- その他 日本サッカー協会競技規則及び8人制競技規則による。また大会規定、補足による。

13. 表彰

- 優勝チームに区長杯貸与、3位までのチームに賞状、メダル、楯。4位のチームに賞状、楯。

14. 会場責任者

- 担当試合 ・審判員確認、担当試合の記録と次の会場責任者への引継ぎを行う。
- 担当業務 ・試合進行管理、試合記録等の記入、審判証の管理、試合終了後の試合記録を主審と共に確認し審判にサインをもらう。必要に応じてグラウンドのラインの引き直し、管理をする。

15. グラウンドの設営と撤収 **第一試合のグラウンド設営は、日程表をご確認ください。**

- ~~第一試合ホーム側チームが、グラウンドのラインを引く。ゴールネット点検。コーナーフラッグ設置。第一試合アウェイ側チームが、会場責任席作成（テント・テーブル・椅子）。~~
- 設営は、第1試合の2チームが試合開始15分前までに行う。
- 撤収は、最終試合のアウェイ側のチームが行う。
- 五丁目グラウンドは第一試合・最終試合の2チームが協力して設営・撤収を行う。（ライン、コーナーフラッグ、ブラシかけ、ゴミの処理等）

16. 参加費 1チーム 4,000円

17. 連絡 天候不順、その他による試合の中止連絡は当日AM7:00頃迄に少年部連絡網にて連絡いたします。※日程等は随時協会ホームページで確認してください。

18. ポイント 2020年3月に行われるチャンピオンシップ大会出場ポイントが付与される大会です

優勝 出場権獲得、2位 3P、3位 2P、4位 1P

□ 補足事項

注意事項

- ・ 大会開催時における少年部役員は、大会本部（役員席）、会場本部（グラウンド）に担当を置く事とする。
- ・ 第1試合のグラウンド練習は、メンバー表とIDカードを大会本部に提出し、チェックを受けた後に主審の指示により行なってください。
- ・ 従って、第1試合の審判と会場責任の方は試合開始20分前までに集合し準備の完了をお願いします。
- ・ 第2試合以降の審判の方は、前の試合の前半が終了するまでに会場本部に集合して審判打合せを出来るだけ行って下さい。
- ・ 試合状況、チーム状況により審判員が相互に連絡を取って行なってください。
- ・ 警告、退場を提示した場合の審判報告書は主審が記入して、大会本部に提出してください。
- ・ ベンチ内には**2名以上 5名**までの指導員を置く事。（テクニカルエリア内のみ）
- ・ 試合中チーム選手へアドバイス（指示）ができるのは、都度**1名**の指導員（**監督 or コーチ**）だけとする。
- ・ ユニフォームは正副を用意し選択権は、両チームの話し合い又は抽選により決定する。
- ・ ユニフォームについては競技規則に準ずるが、試合中FPとGKが交代しユニフォームの背番号が変更される場合は、事前に本部と主審に確認しメンバー表に記入する事。（不足の事態はこの限りではない）
- ・ めがねの着用は禁止する。但しスポーツゴーグルの着用は認める。
- ・ 万一の事故に際しては出来る限りの応急処置はするが、その後の責任は負わない。

メンバー表 注 意 事 項

- ・ 選手登録書・メンバー表には、引率監督名、コーチ氏名、帯同審判員名を必ず記入する。
- ・ 試合に出場できる選手は、先発・交代の合計人数は**20名**までとする。
⇒それ以外の選手が記入されている場合はその欄を黒く塗りつぶしてしてください。
- ・ 背番号の欄は、試合当日のユニフォームの番号を記入すること。
- ・ 1試合に1枚の提出になります。（チームへの返却はしません。）
- ・ 記入事項に間違いがあった場合試合出場できない場合があります。

審判員・メンバーチェック

- ・ 審判員の確認は会場本部にて、会場責任担当者が行う 問題があれば直ちに本部役員へ報告する。
- ・ 役員本部が無い場合は、その場にいる少年部役員の指示に従って下さい。
- ・ メンバー表は役員が会場本部へ届ける。（試合開始前までに）
- ・ チェックの際に注意点があった場合、役員は会場当番へその旨をつたえる。

8人制 申し合わせ事項

- ・ 選手**6名**で試合は成立し、**6名**に満たない場合は没収試合とする。
- ・ 退場者が出た場合は、交代要員の中から代わりの選手を補充できる。
- ・ 交代要員がない場合、両チーム了承の上、選手の数を合わせる事が望ましい。
- ・ インプレイ中でも交代ゾーンを使用して自由な交代が出来る。
- ・ ゴールキーパーは4審に交代を告げ4審から主審の承認を得てボールアウトオブプレー中に交代する。
- ・ 負傷してフィールドから退く場合を除いて、交代ゾーンを使用して退出する。また、交代しないフィールド外にいる選手の再入場は、主審に通知して承認後入場する。